

同窓会だより

卒業生総数：28,568 人

本巣中学： 2,571人
本巣高女： 2,592人
高校(本巣校舎)： 23,200人
高校(岐阜校舎)： 205人

編集発行／岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局
(〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺859-1・TEL (058) 324-1201 FAX (058) 323-0651)

母校創立九十周年を迎えて

この秋、宇津木妙子氏を招く

大正九(一九二〇)年に旧制・本巣中学校が開校してから、母校は今年で九十周年を迎えます。節目とはいえ、同窓会としては今年は行事を考えていませんが、来たる創立百周年に向けて、記念事業等を計画していきたいと思っています。母校の永い歴史と輝きある未来のため、同窓生の皆様にはご協力をお願いいたします。

学校では九十周年記念行事を企画しています。元女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子氏による「努力は裏切らない」と題した講演会を十一月十五日に予定しています。宇津木氏は中学一年よりソフトボールを始め、高校卒業後はユニチカ垂井に所属、世界選手権出場など日本を代表する選手として活躍されました。指導者としては、アトラクタ五輪でコーチを務められた後、日本代表監督に就任し、シドニー五輪の銀メダル、アテネ五輪の銅メダル獲得は記憶に新しいところです。当日は本校出身である藤井由宮子氏(平三卒)も来校されることになっていきます。藤井氏はシドニー五輪代表選手、日本リーグでは MVP、最多勝のタイトルも獲得されています。宇津木氏とのトークショーあり、本校ソフトボール部の練習も見ていただくということから楽しみです。



第二グラウンドで毎日練習に励むソフトボール部

生徒には、講師と本校OBで一线で活躍する選手の講話を聞くことにより、愛校心を育み活力をもちようと、努力することの大切さを学んでほしいと思っています。

平成二十二年同窓会役員

〔本部役員〕

顧問 問 若原 忠義(昭十七卒)
名誉会長 巽 成生(学校長)

会長 長 中島 洋晃(昭三十六卒)
副会長 遠山 信義(昭四十卒)

副会長 井上 修(昭四十五卒)

〔関東支部〕
会長 長 福田 英明(昭三十一卒)
副会長 生方 文枝(昭三十二卒)

副会長 瀬島 行雄(昭三十三卒)
田口 勉(昭四十卒)

(*関東支部では支部長を「会長」、副支部長を「副会長」と呼称。)

〔関西支部〕
支部長 河村 洌(昭三十六卒)

〔名古屋支部〕
支部長 高木 昇一(昭二十七卒)
副支部長 高坂 英夫(昭三十九卒)

副支部長 福富 英行(昭三十四卒)

平成二十二年度本部総会

・懇親会は八月七日(土)

・グラウンヅェール岐山にて

平成二十二年度の本部総会・懇親会は、八月七日(土)午前十一時より、ホテルグラウンヅェール岐山(岐阜市柳ヶ瀬通六丁目)において開催します。総会は午前十一時から、懇親会は正午から行います。同窓生の皆様は他の同窓生をお誘い合わせの上、ぜひご出席ください。不明な点などは、同窓会事務局(本巣松陽高校内) 〇五八・三二四・一二〇一)までお問い合わせください。

本部総会・懇親会

再会の喜び、またの再会を約束

事務局長 松尾 寛 美(昭四十五卒)

平成二十一年度岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会本部総会・懇親会が、八月八日(土)に、岐阜グランドホテル「ロイヤルホール」(岐阜市長良河畔)において開催されました。参加者は、今年の当番学年(昭五十四卒)八十人、喜寿学年十七人を合わせた総勢百四十七人で、今回も盛大に開催されました。

総会

司会進行は長屋秀眼常任理事(昭五十卒)で、物故者への黙祷、井上修副会長(昭四十五卒)による開会の辞、中島洋晃会長(昭三十六卒)と巽成生名誉会長(中学校長)の挨拶に続いて、高橋敏郎常任理事(昭五十三卒)を議長に、以下の議題について協議しました。

- 一、平成二十年度事業・決算報告
- 一、会計監査報告



中村民謡隆音会の方々による歌と三味線の演奏

一、平成二十一年度本部役員紹介
 一、平成二十一年度事業計画・予算
 続いて、喜寿を迎えられた昭和二十三年および二十六年の当該卒業生の方々に、中島会長から喜寿祝の記念品が贈呈されました。これに対して、喜寿代表として玉井伸子氏(昭二十六卒)に挨拶をしていただきました。そして、遠山信義副会長(昭四十卒)による閉会の辞で、総会は終了しました。

懇親会

運営は、例年どおり当番学年(昭五十四卒)の理事にやっていただきました。司会進行は浅野和道氏で、当番学年代表の杉原悟氏による開会の辞、中島会長による挨拶に続いて、恩師の紹介が行われました。

今回恩師としてお招きしたのは、小森清晟、服部晃、中島洋晃(会長)、矢島康隆、河村英雄、田中輝夫、小山徹、今井淳、以上八人の先生方でした。御一方ずつ紹介するたびに、

教え子にあたる卒業生からは懐かしさの聲が飛び交いました。その後、恩師を代表して、服部晃先生から挨拶がありました。そして当番学年の村橋昭利氏による乾杯の発声を皮切りに、会食が始まりました。会食中は余興として、鷺見悦子常任理事(昭二十三卒)の紹介で、中村民謡隆音会の方々六名による「津軽三味線曲弾き」他三曲を演奏していただきました。

また、毎年恒例のビンゴゲームが行われ、会場はさらに盛り上がりました。最後は母校の校歌である本巢高校校歌と本巢松陽高校校歌の斉唱を行い、杉原悟氏による閉会の辞、次年度の当番学年(昭五十五卒)代表の横田善孝氏による次年度の案内で散会しました。

約二時間の懇親会は、思い出話などの懐かしい話や近況報告などで盛り上がる中、あつという間に過ぎました。

同窓会懇親会の

当番学年として

森本 誠(昭和五十五卒)

本巢松陽高校に赴任して五年になりました。ここに赴任するまでは同窓会総会が毎年催されていることもあまり意識もせず過ごしていました。同窓会事務局に入り各地で活躍されている諸先輩方から大学で学んでいる後輩達との交流、同学年との懇親を通して九十

引き続いて、当番学年の同窓生は、同会場にて恩師を囲んで同期だけの同窓会を行いました。出席した同窓生には、久しぶりに旧友と再会したという方もおり、次年度の会での再会を約束されていました。

懇親会に合わせた同窓会開催

各学年・各クラスの同窓会を計画する際は、ぜひ本部の懇親会に合わせてご計画ください。懇親会で「縦のつながり」を深め、その後に各同窓会で「横のつながり」を深めていただけたらと考えています。例年、当番学年(卒業後三十年目にあたる卒業生)の方々は、本部総会・懇親会の終了後、同会場で恩師を囲んでの同窓会を行っています。その折には、同窓会事務局(本巢松陽高校内)〇五八・三二四・一二〇一)までご一報ください。

年の歴史の重みと伝統・縦のつながりの大切さを実感しながら参加させていたいただいています。

諸先輩方が培われてきた伝統・歴史を引き継げるよう本巢松陽高校同窓会のため、平成二十二年度同窓会総会・懇親会の世話役となる当番学年として、皆様の多数のご参加をいただき、年代を超えた交流の場として楽しい時間を過ごしていただけるようにしていきたいと思っております。

関東支部

今年も盛大に

平成二十一年度関東支部総会・懇親会は、四月十九日(日)正午から、東京都内の「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」にて開催されました。

本部からは異生成生校長、中島洋晃会長(昭三十六卒)、松尾寛美事務局長(昭四十五卒)の三名と十四名のオブザーバーを迎え、本支部会員九十二名を合わせた総勢百九名で盛大に行われました。最年長参加者は高橋秀道氏(昭十六卒)、最年少参加者は畑中慶太氏と村瀬啓輔氏(共に平十七卒)でした。

総会は瀬島行雄副会長(昭三十三卒)による司会進行のもと、福田英明支部長による開会挨拶で幕を開け、来賓祝辞に次ぎ、議事事項として本年度の事業および会計報告、会計監査報告がなされました。

続いて、「電磁波を拓いた人たち―日本人も歩んだ四〇〇年の旅―」と題された、福田益美氏(昭三十四卒)による特別講演がなされました。福田氏は、母校普通科卒業後に名古屋工業大学電気工学科を経て神戸工業(後に富士通と合併)に入社されました。入社後は電磁波の研究開発に携り、科学技術庁第一回研究功績者表彰、発明協会特許庁長官賞および経団連会長賞などを受賞されています。また、昭和五十二年には名古屋



福田 益美氏による講演

大学より工学博士の学位を授与されています。その後は富士通常務理事、富士通カンタムデバイス代表取締役、ユーティナ・デバイス代表取締役などを歴任されました。講演は福田氏の著書『電磁波を拓いた人たち』(発行「アドスリー」、発売「丸善」、平成二十年)の内容に基づき、電磁波の歴史をわかりやすく面白く話していただきました。

懇親会は、田口勉副会長(昭四十四卒)による司会進行のもと、高橋秀道氏(昭十六卒)の乾杯の音頭で始まり、初参加者の紹介、大野清一氏(昭三十二卒)のギター演奏でムードを盛り上げました。恒例のお楽しみゲームは「追想ふる里ビンゴ」で、故郷の名所や「道の駅」などが出題されていました。最後は全員で本巣高校と本巣松陽

高校の校歌を合唱し、瀬島副会長による閉会の挨拶で幕を閉じました。参加した同窓生は、故郷から離れた東京で盛大に開かれる同窓会での再開を誓い合い、散会しました。

二十一年度関東支部

総会・懇親会

◎平成二十二年四月十一日(日) 正午

◎アルカディア市ヶ谷(私学会館) 東京都千代田区九段北 市ヶ谷駅から徒歩二分

関西支部

平成の卒業生も初めて参加

平成二十一年五月三十日(土)、関西支部総会・懇親会が大阪中之島大阪国際会議場 リーガロイヤルホテルの十二階にあるレストラン「グランドトゥク」にて十一時三十分から行われました。

本部からは中島洋晃会長と松尾寛美事務局長が出席し、大阪・京都・奈良・兵庫の各府県から会員二十一名(最長老は昭和二十四年卒の井上三男さんで、最も若い方が初参加の平成十六年卒山口陽平さん)の参加を得て開催されました。

議事も滞りなく済み、「東金華の朝影はゆる 我等本巣の学びの園に・



宴を前にして一同が記念撮影

・」と本巣高校の校歌を全員が斉唱し、和やかな懇親会が始まりました。出席者は自己紹介の中でそれぞれの学生時代の懐かしい思い出を語り、年代は違えど共通の土壌で育った者同士、時の経つのを忘れるほどでした。最後に、年に一度は開催することに賛同を得、来年度の再会を願って散会しました。

二十一年度関西支部

総会・懇親会

◎平成二十二年五月三十日(日) 十一時三十分

◎大阪天満橋駅前OMMビル二十階「東天紅」にて行われます。

名古屋支部

母校で総会

平成二十一年六月六日(土) 午前
十時半、一台の観光バスが学校の校
門から校庭に入ってきた。その中か
ら三十人ほどの中高齢者(失礼)が
次々と降りてきて、いかにも懐かし
そうに辺りを見回している。

これは、平成十八年に三年に一度
の開催と決めて以来初めての名古屋
支部の集まりの方々だ。JR名古屋
駅を午前九時に出発し、一路母校へ
と向かって来られたのだ。支部長の
高木昇一氏(昭二十七卒)等、役員
の人たちの発案で、今年の名古屋支
部の総会を母校で行い、その後徳山
ダムを見学するという新たな試みで
あった。



校歌碑の前で校歌を声高らかに

銀杏館にて支部の総会が始まり、
高木支部長の挨拶に引き続き、中島
洋晃会長及び異生成生校長が来校を歓
迎する挨拶をされた。そして支部会
計・事業報告等が済み、全員が庭の
校歌碑のところに集まり、声高らか
に本巣高校校歌を斉唱された。全員
での記念撮影を終え、さらに昔を偲
ぶ校門の前で何枚も写真を撮られて
いる姿が印象的であった。

一行は、旧三〇三号線で徳山ダム
に向かい、ダム湖畔にある徳山会館
にて昼食を摂られるとのこと。また、
旧藤橋村では温泉に入り、リフレッ
シュして一路名古屋に向かわれたそ
うである。

校門脇の石碑に刻まれた「母校は
若き日の心の故郷である」の言葉
どおり、一人ひとりに青春の思い出
が甦り、懐旧の情に浸られた一日で
あったと思うと、とても素晴らしい
試みだったと感謝の念にたえません。
ありがとうございました。
(事務局何某)

会員の皆様からの寄付

総額 十万八千二百二十円

- 若原 忠義 (昭十七卒)
- 野村 梅子 (昭二十卒)
- 栗本 和幸 (昭二十卒)
- 杉原 三男 (昭二十二卒)
- 鷺見 悦子 (昭二十三卒)
- 堀 鋭雄 (昭二十三卒)
- 田代 恭子 (昭二十三卒)

- 松波喜與子 (昭二十三卒)
- 山田富士子 (昭二十三卒)
- 小島 弘子 (昭二十三卒)
- 古田智恵子 (昭二十三卒)
- 榊田 隆子 (昭二十三卒)
- 渡辺千恵子 (昭二十三卒)
- 井上 三男 (昭二十四卒)
- 山田美代子 (昭二十五卒)
- 玉井 伸子 (昭二十六卒)
- 汲田 弘行 (昭三十四卒)
- 中島 洋晃 (昭三十六卒)
- 山田 定孝 (昭三十七卒)
- 遠山 信義 (昭四十卒)
- 福田 准子 (昭四十三卒)
- 長屋 秀眼 (昭五十卒)
- 郷 和子 (昭五十卒)
- 高橋 敏郎 (昭五十三卒)
- 松野 正範 (昭五十五卒)
- 若原 裕樹 (平二卒)

(敬称略)

平成二十一年度

部活動等の成果

体育系

女子バレーボール部

- ・ 県高校スプリングチャレンジ
カップ大会 第3位
- ・ 岐阜県総体 ベスト8
- ・ 岐阜県高校新人大会 ベスト8
- ・ 男子バドミントン部 ベスト8

男子バドミントン部

- ・ 岐阜県総体 ベスト8
- ・ 県新人大会岐阜地区大会 第4位
- ・ 男子団体 第4位
- ・ 第54回岐阜県高校生バドミントン

大会

ラグビー部

- ・ 男子団体 Aチーム ベスト8
- ・ 関西高校ラグビー交流大会
- ・ 東海ブロック代表 林 勇貴

女子ソフトボール部

- ・ 岐阜県総体 第3位
- ・ 県選手権大会 準優勝
- ・ 岐阜県高校新人大会 ベスト8

柔道部

- ・ 新人戦岐阜地区予選 90kg級 7位 山本 淳史

陸上競技部

- ・ 第47回大野橋駅伝競走大会 高校男子の部 準優勝

文化系

書道部

- ・ 岐阜県美術展青年部書道の部 優秀賞 上野 里奈

美術部

- ・ 岐阜県美術展青年部デザインの部 優秀賞 松本 星菜

吹奏楽部

- ・ 第25回個人重奏コンテスト 打楽器四重奏 優秀
- ・ 第52回中部日本吹奏楽コンクール 岐阜県大会 Aチーム 準優勝

琴曲部

- ・ 第27回岐阜県高等学校ギター・マンドリン邦楽合奏コンクール 邦楽部門 奨励賞

演劇部

- ・ 岐阜県総合文化祭演劇部門 岐阜北地区合同公演 優秀賞